

和泉高校学校訪問

6月4日(火) 会員20名余りで府立和泉高等学校を訪問し、学校の説明および今春の入試結果等を校長先生・教頭先生よりお聞きしました。

和泉高校は1901年創立の伝統校で、南海『岸和田』駅より徒歩12分、JR阪和線『東岸和田』駅より徒歩10分程の距離にあります。

基本方針は『いかなる国際情勢の中でも生き抜く人材育成』～10年後、20年後を見据えた教育を。



今春開校したグローバル科は前期入試(80名)の募集で競争率が3.26倍、難関校の仲間入り。

グローバル科の特徴は佐野の国際教養科等とは異なり、英語の力を引き上げ5教科のバランスのとれた学力を養成するコースです。英語の時間数が普通科と変わらず、2年次から文系・理系に分かれ、グローバル科の中に理系ができます。グローバル科は2年次の英語の授業からTOEFLも取り入れており、また、土曜日講習は必須受講です(普通科は希望者のみ)。

オーストラリア海外語学研修やイギリス交換留学(10名)などもあり、国際交流にも力を入れています。また、平成23年度より『イングリッシュ・フロンティア・ハイスクール』(EFHS)の指定を受け、「国際社会で通用する人材の育成」と「英語コミュニケーション能力のさらなる向上」を目標として、使える英語に力を入れています。また、ネイティブスピーカーが3名配置されています。

進路状況

●平成25年は大学合格実績は・・・

大阪大1名、神戸大1名、筑波大1名、大阪市立大4名、大阪教育大7名、大阪府大8名、和歌山大23名、奈良教育大3名など、私立大学では同志社大20名、立命館大22名、関西大96名、関西学院大22名など前年と比べてかなりの実績を上げている。今後、より期待が高まる。